

東京・春・音楽祭 -東京のオペラの森2016-
SPRING FESTIVAL IN TOKYO TOKYO OPERA NOMORI 2016

東京
春祭
TOKYO OPERA NOMORI

《24の前奏曲》シリーズ vol.5

レラ・アウエルバツハ
(ピアノ)

Auerbach

Piano : Lera Auerbach

24 Preludes Series vol.5

アウエルバツハ：24の前奏曲 op.41
Auerbach: 24 Preludes for piano op.41

ムソルグスキー：組曲《展覧会の絵》
Mussorgsky: "Pictures at an Exhibition"

3/27

15:00
[日]

東京文化会館 小ホール

March 27 [Sun.] at 15:00 Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

S ¥4,100 A ¥3,100 U-25 ¥1,500 (税込) ※U-25のみ2月12日 [金] 12:00より発売 [公式サイトのみで取扱い]

主催：東京・春・音楽祭実行委員会 後援：ロシア連邦大使館 助成：公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

アウエルバッハ — レーラ・アウエルバッハ (ピアノ) Auerbach - Lera Auerbach (Piano)

ピアニスト、作曲家、詩人、美術家として稀有な才能を発揮し、世界的に活躍するロシア人アーティスト。作曲家として、オペラ、バレエ、オーケストラ作品、室内楽等、100作余りがすでに出版され、世界各地のオペラハウス、オーケストラ、指揮者、演奏家、振付家等と仕事を重ねている。ニューヨークのジュリアード音楽院、ドイツのハノーファー音楽演劇大学で学び、ピアニストとして世界各地の一流コンサートホールに出演。個性的な解釈にもとづく優れた演奏で聴衆を魅了している。詩人としても、すでにロシア語で3冊の詩集を出版しており、アメリカでも定期的に作品を発表。脚本も手がけている。器楽作品は、ギドン・クレーメル、ヒラリー・ハーン、ヴァディム・レービン、キム・カシユカジャン、ゴージェ・カブソン、ダヴィド・ゲリンガス、東京クワルテット、アルテミス四重奏団等、多くの演奏家により演奏され、オーケストラ作品も、クリストフ・エッセンバッハ、ウラジーミル・フェドセーエフ、シャルル・デュトワ、アンドリス・ネルソンス、ナーメ・ヤルヴィ等の指揮のもと名だたるオーケストラにより世界各地で演奏されている。バレエ作品は、ジョン・ノイマイヤー等の振付家とコラボレートしている。代表的な作品に、ハンブルク・バレエ40周年記念に作曲された〈プレリュード CV〉がある。また、ニュルンベルク国立劇場からの委嘱作品〈ファウスト〉(ゴヨ・モンテロ振付)では、舞台上で自作をピアノ演奏した。さらにバイエルン国立バレエには〈英雄たち〉を、モスクワのスタニスラフスキー劇場のためにはアカペラのオペラ〈ザ・ブラインド〉を作曲。なかでも注目されているのは、デンマーク王立バレエ団からの委嘱によりアンデルセン生誕200年を記念して作曲したバレエ音楽〈人魚姫〉(2005年世界初演)である。同作品はすでに世界各地で250回も上演されている。14年6月ハンブルク・バレエのためにバレエ音楽〈タチアナ〉を作曲、世界初演した。2012/13シーズンには東京クワルテットの解散ツアーのために弦楽四重奏曲第6番を作曲し、日本でも演奏された。さらにヴィオラのキム・カシユカジャンのために新作を作曲、自らピアノを弾き、カシユカジャンとツアーを展開している。ロシア生まれ。12歳の時に最初のオペラ作品で賞を受けたのち、1991年にアメリカでのコンサートツアーに招待され、そのままニューヨークに残り、ジュリアード音楽院でピアノと作曲を学ぶ。05年シュレースヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭でパウル・ヒンデミット賞を受賞。同年ドイツ放送奨励賞を受賞。12年にはバレエ作品〈人魚姫〉がエコー・クラシック賞(DVD部門)を受賞した。

トップアーティスト達を魅了し、音楽のみならず文学の世界においても世界的な評価を受ける「芸術の女神」の登場です。ノーベル文学賞の呼び声も高く、ジャンルレスに輝くロシアの鬼才アウエルバッハによる自作曲《24の前奏曲》をお聴き逃しなく。

©F Reinhold

東京・春・音楽祭

-東京のオペラの森2016-

3.16 Wed.-4.17 Sun.

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う——
明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1ヵ月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワグナー・シリーズ」や、国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約130公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとつに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭 -東京のオペラの森2016-」が東京-上野の春を美しく彩ります。

チケットのお申込み

東京・春・音楽祭チケットサービス

お電話でのお申込み

03-3322-9966

オペレーター対応 [営業時間 10:00-18:00 土日祝:休]

オンライン <http://www.tokyo-harusai.com/>

(座席選択可・登録無料)

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!



公式サイト内オンライン・チケットサービス限定で、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や席種および、取扱チケット枚数は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

その他プレイガイド

- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター)
- チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/> 0570-02-9999 (音声自動応答) ☎597-881
- ローソン・チケット <http://l-tike.com/harusai/> 0570-084-003 (音声自動応答) ☎31412
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>

公演に関するお問合せ
東京・春・音楽祭実行委員会
03-5205-6497



※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会までお問合せください。※未成年児のご入場はご遠慮いただいております。※掲載の情報は2015年12月1日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございます。出演者・曲目変更による拡張はいたしませんので、あらかじめご了承ください。